

\_\_\_\_\_先生

平素より地元のためにご努力いただきありがとうございます。

この度は、動物の愛護と管理に関する法律の改正に向けて、私どもの関心及び懸念事項をお伝えいたしたく手紙を書かせていただきました。

2020年の東京オリンピックに向けて、我が国の畜産業界における動物の育成方法が問題とされておりますが、動物愛護法そのものがすべての動物を均等に守っているわけではないという点が原因の一つではないでしょうか。法律自体が「動物の...」という名称であり、「ペット」という言葉が主体となっているわけではありません。農業動物、実験動物、展示動物等にも当てはまる法律として確立させていただくことを切望いたします。さらには愛護という曖昧な言葉よりもより具体性を持った福祉という文言が同法にはふさわしいと思います。

2020年のオリンピックに向けて、恥ずかしくないよう、国際基準に合わせたあらゆる動物を網羅する「動物福祉」の法律の実現を望みます。

どうかよろしくご検討くださいませ。

名前：\_\_\_\_\_

住所：\_\_\_\_\_